

あなたのごひいきは？(その2)

ヒイラギヤマ

令和3年の大相撲は横綱白鵬の引退に新横綱照ノ富士の誕生という節目の年になった。

そちらの話は先輩ライターにお任せして、こちらはマイナーなひいき力士の勝手な応援の話。一年前に幕下上位にあがり最初の壁に跳ね返されたところまでが前回。令和3年は関取を目指す大事な一年のはずだったが、どうなった『北の若』

一月場所 幕下東11枚目で4勝3敗 三月場所 東8枚目で3勝4敗 五月場所 東14枚目で3勝4敗 七月場所 東21枚目で5勝2敗

九月場所は久々の幕下上位。ちなみに幕下上位とは15枚目以上を指している。学生横綱などが角界入りして、幕下付出しデビューなどという場合は15枚目付出しという番付になる。15枚目以内なら7戦全勝で十両昇進のチャンスがある。

その場所でなんと6戦目まで全勝。あと一勝で新十両だ関取だ。千秋楽の組合チケットも当たったし、表彰式も国技館で観られる。13日目全勝同士の対戦は番付下位の相手に惜敗。やっぱり硬くなったんだな。後日、師匠の談は簡単に上がらないほうが本人のためだ。

こちらも気を取り直して一年納めの九州場所。番付は今ままで最上位の東3枚目。部屋の関取隠岐の海や北勝富士にしっかり稽古をつけてもらったとのテレビ情報。応援する側の期待は盛り上がるばかり。

1番相撲の相手は宝香鵬。しっかり前へ出て余裕の寄り切り。2番相撲は先場所全勝対決で敗れた深井。先場所とは見違える相撲で寄り切り。3番相撲は十両経験者の貴健斗も問題なく寄り切り。ここまでは順調。4番相撲の相手はこれまでの対戦成績が1勝2敗と分の悪い玉正鳳。がっぷり四つから上手投げで敗れて3勝1敗。5番相撲は初めての十両力士との対戦。十両との相撲では幕下力士も大銀杏を結う。似合うぞ大銀杏とテレビ機軸から声援。東白龍との一戦は相手の激しい突き押しで土俵際まで押し込まれるも突き落としで逆転勝ち。テレビで明日の取り組みが放送されると、あすも続けて十両との対戦。解説の北の富士がまた十両と当てられたか、勝ったら上げてやるということだが相手が強いな。6番相撲は今場所新十両に昇進した平戸海。得意の左上手を取るも切り返して敗れて4勝2敗。十両と幕下上位の星取表を眺めながら誰と誰が落ちて誰が上がるか予想しながら、あと一番勝てば何とか昇進のチャンスがありそうだ。千秋楽に組まれた7番相撲は幕内経験もあるベテラン十両力士の旭秀鵬。十両と幕下の入れ替え戦的な一戦は四つ相撲から相手の下手投げに素早く反応した外掛けで見事な勝利。5勝2敗で十一月場所は勝ち越し。

3日後の番付編成会議で十両昇進が決定。

新十両が北の若、芝改め紫雷、琴裕将、再十両が千代嵐の4力士。

新年からは十両力士、目指せ幕内。

応援にも一段と力が入る。

